

皆様のそばにある

見学会受付中

# 体感型モデルハウス

【新築・リフォーム・リノベーション参考モデル】

## 京都 マザーハウス 紫野



実際に来ていただくことで  
実感していただけること

京都特有の狭小間口なのに...

- ①広々明るいリビング
- ②家事が楽になる動線計画
- ③洗練されて使いやすいキッチン
- ④夫婦ふたりの暮らしを楽しむ
- ⑤家庭菜園で採れた新鮮野菜で料理。
- ⑥天然素材をふんだんに使った癒しの空間
- ⑦地震に備えて制震装置取り付け
- ⑧夏冬共、室内の温度差±1°Cを実現した断熱・気密性



マザーハウスは あなたらしい夫婦の暮らし づくりを提案します。

—京都 マザーハウス 紫野(モデルハウス)について—

こんなコンセプトのもと完成した

京都 マザーハウス 紫野

これから的人生、ふたり一緒にこの家で…

人生の岐路に立ち、かねてから楽しみだった夫婦ふたりだけの生活を始めたいという方の住まいをつくりました。これからはモノを少なくして、自然を感じられる暮らしをしたい。お気に入りのものだけに囲まれて、好きなことだけに時間を使いたい。この家には豪華とは異なる、無駄を省いたですがすがしい癒しの空間が広がっています。私たちが求める豊かな暮らしがこの住まいにつまっています。

ふたりが未永く幸せであり続けられるよう願いを込めました。



京都市北区紫野東舟岡町

大徳寺

市バス

『建勲神社前』

堀川北大路

北大路通り

堀川通り

# 京都 マザーハウス 紫野 のご案内

## ①カウンターで一体感を味わおう

この家のカウンター（ダイニングテーブル）は杉の無垢板でつくられています。

テーブルは食事の作り手と食べ手がいっしょに集まる交流の場です。つくり手は家族の食事の進み具合や反応に気を配り、食べ手は料理が形になっていくライブ感につつまれながら料理への興味や理解を深めていきます。料理をキッチンスペースから手を伸ばして「はいどうぞ」。無駄な動きは必要ありません。

「こんどつくってよ」こんな会話、素敵じゃないですか。

横一列の対峙型ではない、このダイニングテーブルは「つながり」や「共有」を大切にする今の時代を表し、食がこの住まいの中心であることを伝えています。

とりまくBGMやデザイナーによるペンダントライト、赤いガラスのモザイクタイルがかけがえのない食事を演出します。

カウンターのすし屋が生まれたのは戦後の東京でした。カウンター文化は家庭の中にも根付き始めようとしています。

## ②キッチンを思いのままにつくろう

フルオーダーキッチンにすると、レイアウト・形状・寸法を思い通りに作ることができます。

自分の体の一部のように手を伸ばせば必要なものが取れ、やりたい作業が手際よくできます。

食事づくりは複雑な作業です。

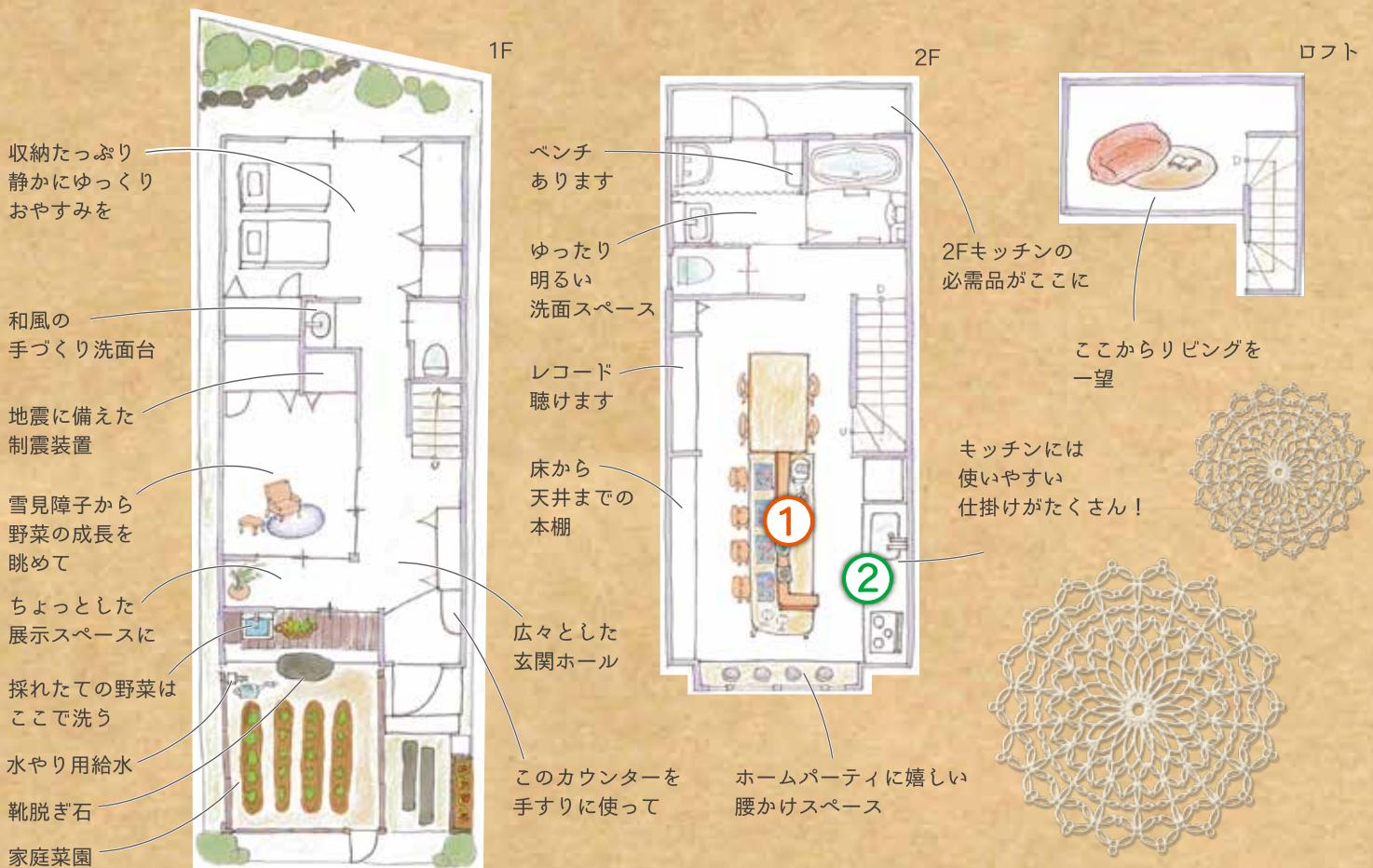
食材を取り出して作業台に置き、包みを捨てて、洗って下ごしらえ。調味料を加えて加熱し、盛り付けて食卓に上げる。

「はいどうぞ」。

\*キッチンカウンターのまわりを、冷蔵庫、木のカウンター、マグネット収納、レンジ、食洗器、ゴミ箱が取り囲みます。その全てが立体的に凝縮・連結していることで使い勝手の良いストレスフリーなキッチンが出来上がります。

もうひとつ、キッチンに光や風や景色を取り込むことも大切です。1日中いても楽しくすごせる厨房でない家庭のキッチンの理想の姿を求めてこのモデルハウスをつくりました。

※キッチンに使われているステンレス板はステンレスの中では最も優れていると言われるSUS304。厚さは1.5mmで耐久性があり一生ものです。



見学のご予約お待ちしております。

京都 マザーハウス 石田工務店  
代表 石田泰久